

# きずな通信

# 絆

<平成19年第2回定例会号> 第1号

渋谷区議会 真自由政経フォーラム

副幹事長 やくまるよしと 薬丸義人

《渋谷区役所》渋谷区宇田川町1-1-5F

《自宅》渋谷区恵比寿2-17-20

TEL03-3463-1211 内線2534

TEL03-3444-7575

◆6月5日から15日まで渋谷区議会平成19年第2回定例会が開かれました。本会議において6名が質問を行い、薬丸義人は真自由政経フォーラムを代表して本会議2日目に、区政一般に関し区長ならびに教育長に質問をしました。内容は右頁をご覧ください。尚、今定例会では、条例案4件、補正予算1件をはじめとする議案の審査が行われました。また2つの特別委員会が設置され各委員が選任されました。



◆真自由政経フォーラム所属議員の特別委員会が決定しました。

- ・金井義忠(フォーラム幹事長)  
交通問題特別委員会
- ・薬丸義人(フォーラム副幹事長)  
自治権確立特別委員会

◆今定例会の議案は下記の通りです。

|                   |      |
|-------------------|------|
| 副区長の選任について        | ○-同意 |
| 教育委員会委員の任命について    | ○-同意 |
| 人権擁護委員の候補者について    | ○-同意 |
| 職員退職手当に関する条例の一部改正 | ○-可決 |
| 子育て支援センター条例の一部改正  | ○-可決 |
| 学童館条例の一部改正        | ○-可決 |
| 障害者福祉施設条例         | ○-可決 |
| 特別区税条例の一部改正(議員提出) | ×-否決 |
| 一般会計補正予算(第1号)     | ○-可決 |

他、公社等の報告が5件ありました。

(○×はフォーラムの態度表明。右は結果)

◆5月21日の第1回臨時会において決定した議席番号および常任委員会のご報告。

・金井義忠(30番) 総務区民委員会  
・薬丸義人(18番) 福祉保健委員会  
常任委員会は4つあり、議員はそのいずれかに所属しなければなりません。上記のほかには文教委員会と都市環境委員会があり、それぞれの委員会は8~9名の委員で組織されています。議会に提出された議案は各所管の委員会において、事前審査されます。その結果をもとに、各会派は最終日の本会議において、賛成・反対の態度を表明します。

◆傍聴にいらっしゃいませんか!

本会議および各委員会は傍聴する事ができます。区役所5階の区議会事務局で受付できます。是非お越しください。大サイズの電動車椅子ご使用のかた、手話通訳の必要なかたは、あらかじめ薬丸義人宛ご連絡ください。

## 【薬丸義人 質問要旨および答弁要旨】

### 少子化について

**薬丸** 渋谷区の出生率は、0.71と全国で一番低い。一方、日経新聞社調査の「行政サービス調査」の子育て環境部門では、18年度は全国自治体でトップの評価である。この相反するデータをどう考えるか。

**区長** 出生率については、渋谷区は未婚女性が他に比べ多いことが原因の一つである。また、結婚後の女性に対する、産みやすい・育てやすい・働きやすい環境づくりが子育て環境の評価を受けたのだと考える。

**薬丸** 渋谷区内の賃貸住宅は家賃が高い。家族形成期にある区民の定着化を図るためにも、現在の事情に合った住宅支援策が必要では。

**区長** 膨大な財政負担を長期にわたって続けていかなければならないことや、助成を受けるだけで、また引越しをしてしまうこともある。このような課題を踏まえながら、検討に向かって努力したい。

### 保育料の滞納問題について

**薬丸** 現在、保育料の滞納が社会問題となっている。これは保育の質の低下につながり、待機児を抱える親からすれば信じ難い話である。幸い渋谷区は滞納率が低いと聞いているが、現状と今後のことについての考えを伺う。

**区長** 平成17年度の渋谷区の保育料収納率は、99.32%、額にして233万9000円であり、過去5年間も99%台で推移している。これまで繰り返しの督促や口座振替の推進、勤務先まで催告するなどの取り組みをしてきたが、今後は、滞納している保護者に対しては、差し押さえ等も視野に入れ、口座振替の一層の向上を図る。

### 高齢者問題について

**薬丸** ボランティアによる高齢者向け軽作業代行サービスを導入してはどうか。料金を数百円程度にすれば、お年寄りも気軽に頼めると考える。団塊の世代と言われる方々の多くが定年を迎える年でもあり、こういう方に協力願ってみては。

**区長** シルバー人材センターやボランティアセンターを活用してもらう対応も必要と考える。

### 道路及び交通状況について

**薬丸** 渋谷区は特に幹線道路において慢性的な交通渋滞に悩まされている。区民の移動や輸送の障害となり事故にもつながる。そこで商店街や駅周辺その他歩行者の多い交差点の横断歩道のスクランブル化を提案する。歩行者と車両を完全に区分することで歩行者の安全も確保できる。是非、関係機関との連携のもとに実現させていただきたい。

**区長** スクランブル化の提案に共感を持つ。交通規制に関する権限は、区道も含めて警視庁の管轄となっている。ただちにスクランブル化をすることは困難であるが、機会をとらえて警視庁にも働きかけていく。

**薬丸** 現在区内には30箇所以上、約1600台の二輪車駐車が整備され、前向きに対応しているが、まだ路上に多くの駐車オートバイが見受けられる。これから建設していく区施設や民間施設には、二輪車の時間貸しスペースをさらに整備していくとともに、民間への助成も進めていくべきと考える。また、ヨーロッパ諸国のように道路の一部を駐車スペースとして活用していくべきでは。

**区長** バイク駐車場の整備については、この2年間で大幅に拡大し、17年に比べ19年は約4倍の駐車台数を確保した。施設への設置誘導については、直ちに実現することは難しいが、課題とさせてもらう。道路については道路管理者や警視庁の協力を確保しつつ、これからも積極的に取り組んでいく。

### 学校づくりについて

**薬丸** 区立中学校3校において、特色ある学校づくりが行われている。(英語教育重点校の松涛中学校・中高連携教育校の広尾中学校・教科教室型教育校の上原中学校) 他の5校については、どのような展望を考えているか。

**教育長** 例えば理数教育に重点をおく中学校などの設置を現在検討している。今後も区民に信頼され、選ばれる学校にするために多角的に研究と検討を重ねていく。

**薬丸** 中学で行われている職場体験を小学生にも取り入れてはどうか。

**教育長** 一部の小学校については、総合的な学習の時間を使い「一日店員体験」を実施している。小学生においても勤労観・職業観の育成は重要と考えるが、安全性の確保や学校体制、受け入れ先の確保等の問題もあるので当面、中学生のみとする。

【以上、質問持ち時間 30分（答弁時間は除く）】